

ながの駅前 まちあるき

3/22土
13:30・15:30

門前で暮らす人、働く人、
楽しんでいる人にまちを
案内してもらいます。

vol. 225 都市計画の境界線を歩く

都市計画図って見たことありますか？
空き家や空き地を活用する際に無視
できない都市計画図を片手に、用途
別に色分けされた境界線上を実際に
歩きます。



高山 大輝 たかやま だいき
長野市 都市整備部 都市計画課

長野市生まれ育ち。大学で土木工学を学ぶ。長野
市役所入庁6年目。主に道路整備や都市計画に
関する業務に取組む。マイブームはサウナ。

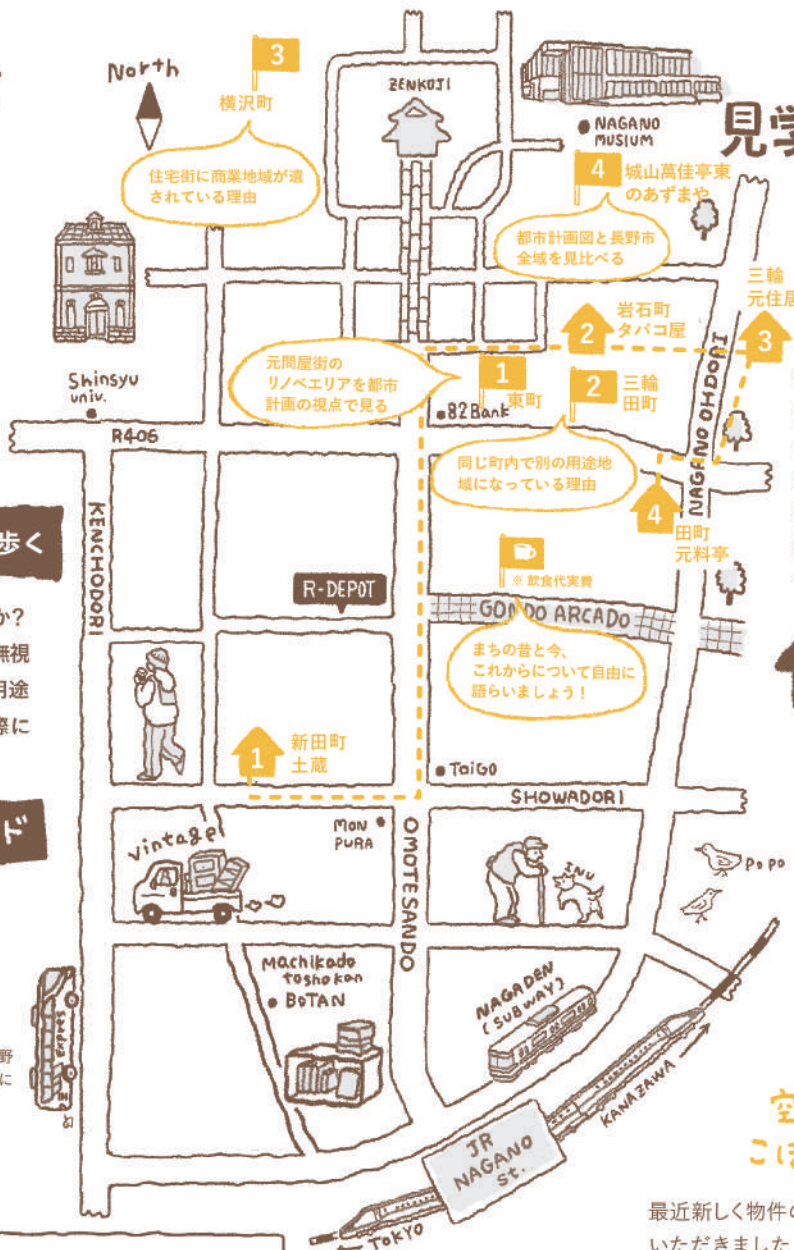
参加募集

集合：まち暮らしたてもの案内所 (R-DEPOT内)
参加費：ながの駅前まちあるき 1,000円 (U22 無料)
空き家見学会相談会 500円 (U22 無料)
定員：10名 ※要申込
申込み：☎026-219-2280 ✉info@r-depot.com
(月曜休)

空き家 見学会&相談会

3/12水

見学 14:00・15:30
相談 15:30+



借りられるかもしれない空き家
まだ貸すか決めていない空き家
を見せてもらいます。まちの歴史
や空き家を活用したお店の紹介
もします。見学会の後、空き
家を活用してやりたいことにつ
いて個別でお話しをします。



安東 真生 あんどう まさき
R-DEPOT スタッフ

信州大学建築学科卒。R-DEPOT社員
として、善光寺門前で事業を始めよう
とする人のサポートをしている。建築が好
きで空き家をかっこよく活用したい。
趣味はカメラ。

空き家
こぼれ話

最近新しく物件の大家さんに紹介の許可を
いただきました！ただ去年の11月ごろに
初めて大家さんとお会いしてから2ヶ月半
もかかっています…空き家活用は入口から
出口まで長期的な視点が必要だと体感
する日々です。



窓口開設中！
R-DEPOT



まち暮らしたてもの案内所

例えば...

- ・長野に住みたい
- ・お店をはじめたい
- ・家財を引継ぎたい
- ・場所がほしい
- ・にぎわいをつくりたい
- ・アイデアがほしい

場所：長野市西後町 610-12 R-DEPOT

時間：10:00~17:00 (月曜休)

問：☎026-219-2280 ✉info@r-depot.com

「まち暮らしたてもの案内所」は
長野市中心市街地遊休不動産活用事業*
の一環で官民連携により実施しています。

*長野市中心市街地遊休不動産活用事業
(2015年~)

[主催]長野市中心市街地活性化協議会
[問合せ]事務局 柳まちづくり長野
(電話 026-267-5323)

[プロジェクト]

◎西鶴賀町エリアリノベーション (2020年~)
拠点 / 9軒長屋
協働 / 長野県建築士会ながの支部

◎石堂町エリアリノベーション (2022年~)
拠点 / まちかど図書館ぼたん
協働 / 長野県立大学 築山ゼミ

◎まち暮らしたてもの案内所 (2024年~)
拠点 / R-DEPOT
協働 / R-DEPOT

発行：まち暮らしたてもの案内所

まち暮らし たてもの会議

まち・暮らし・たてもの、それぞれの専門家がいたり、いなかったり。空き家・空き地の活用を中心に、まちの催しやこれからできるお店のこと、面白い人のことなどいろいろな話をします。いろんな人に参加してほしいです



議題

長野市のお試し移住

参加者：7名

第10回

1/10

移住推進課さんと空き家を活用したお試し移住について話した会。長野市は移住定住デスクを設けており、毎月間々合戦が何件もあるらしい。お試し移住できる物件を浅川や戸隠に展開している。門前近辺にも作りたいという意見も。移住検討者は仕事や暮らしを悩んでいることが多いと、地域の人と接する機会を増やしていきたい。

議題

まちかど図書館ぼたん

参加者：10名

第11回

1/24

県立大学築山ゼミが旧ボタン屋の空き物件を使って図書館を創る「まちかど図書館ぼたん」。本棚15面のレンタルスペースを設け、オーナーは区画内で好きな本を展示・紹介・貸出している。会議の参加者が知っている周辺の本系のイベントについて情報を出し合い、コラボした読書会など考えた。本棚のオーナーも随時募集中!!

第14回

3/14金

16:00・17:00

① ながの門前まちあるきの今後

② 最近の空き家見学会の参加者

③ 秋葉荘片付けイベント振り返り

場所：R-DEPOT 1F
参加費：無料

① 来年度の遊休不動産活用事業の動き

② 創業の伴走はどこまでやるか

③ 大型空き家の活用方法

第15回

3/28金

16:00・17:00

場所：R-DEPOT 1F
参加費：無料



まち暮らしたてもの 案内所便り

2025

3月

まちでくらし、
まちを歩いて、
まちのことを話す
わたしたち